

～まちが人を育て、人がまちをつくる～

逗子市議会議員

さぎさか ゆうじ 活動報告 vol. 2

～まちづくりはひとづくり～



■さぎさか ゆうじ(句坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 41歳 逗子市沼間1-8-2

沼間小学校卒業・逗子中学校卒業・私立横浜商工高等学校卒業(有)句坂量店入社
07年逗子市商工会青年部部長・08,09年沼間小PTA会長、08年逗子市PTA連絡協議会会長・神奈川県PTA協議会常任理事・10年(社)逗子葉山青年会議所理事長
家族構成: 妻と長女(中学1年)次女(小学1年)長男(保育園年中)

2010年3月28日に行われた、市議会議員選挙にて初当選 議会報編集委員会委員長
現在、教育民生常任委員会委員、都市計画審議会委員 所属会派 民主党逗子市議団

東日本大震災に被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

去る3月11日に東北地方太平洋沖で発生した大地震と津波、さらに福島原子力発電所事故の被害は、私たちの想像をはるかに超えるものでした。多くの方々が未だ不安を抱えながら毎日をお送りしていると思います。犠牲になられた方々には心から哀悼の意を表すと共に、被災された多くの皆様にお見舞い申し上げます。被災地の復興に向けて、さぎさかゆうじも微力ながらも、募金活動、支援物資収集運搬、被災地での支援活動を行っていくと同時に、本市の防災対策、災害対策に取り組んでいきます。



経常収支比率が過去最悪に

平成22年第3回定例会において、21年度の歳入、歳出の決算が審議をされました。私は決算特別委員会委員を拝命し、決算審査をしました。経常収支比率が過去最悪となりました。経常収支比率とは地方税や普通交付税など一般財源を占める人件費や扶助費など経常的経費の割合を示しており、比率が高いほど財政の硬直化が進んでいることを表します。70～80%が適正な水準とされています。逗子市の経常収支比率は、99.6%。02年度以降は毎年度90%を超えて推移しており、これまで最も高かった前年度より0.6ポイント上回りました。景気の後退で歳入が落ち込み、市税収入も大幅減になっています。団塊世代の大量退職がピークを迎えたことで歳出が増えました。今後、多くの歳入が見込まれないことから、経費の節減と効率的な執行を図るとともに、適正な財政運営をしなければなりません。

池子問題 共同使用の実現に向けて

9月30日に日米合同委員会において、池子住宅内一部土地約40ヘクタールについて、返還までの間、共同使用とすること、また、横浜市域への住宅建設戸数700戸を当面の措置として400戸程度に削減することが正式に合意されました。その後、11月19日に国から池子住宅地区の逗子市域に今後一切住宅建設を行わないことを確約する文書が示され、それらを踏まえ、市長は追加建設について具体的な協議に応じる考えを示しました。市は2月10日に防衛省南関東防衛局長への約40ヘクタールの土地の利用案を示し、早期に共同使用の申請に向けた日米間の協議を進めるように要請しました。共同使用を行う土地はほとんどが国有財産となっていますので、共同使用では土地の使用料を国へ支払うのが基本です。今後、土地利用についての米側との協議、使用料についての財務省との協議を行い、無償の使用となるように交渉になります。

23年度第1回定例会

第1回定例会が2月23日～3月16日で行われました。平成23年度の一般会計は176億6200万円（前年度比2.6%増）、特別会計は137億7270万円（前年度比5.8%増）で、総予算額は314億3470万円（前年度比4.0%増）となっています。歳入では、予算額の50%以上を占める市税収入が94億5000万円と、前年度より2億7500万円減ってしまいました。これは、個人市民税と法人市民税の落ち込みによる原因です。そのため、財政調整基金から4億円の繰り入れを行うとともに、退職手当債を2億4000万円、臨時財政対策債を9億円、計上し財源調整を図っています。本年度から25年度は公共施設整備等の多額の予算支出が見込まれているため、暫く厳しい財政状況が続きますので、予算の掛かる新規事業は難しいです。

どうなった？中学校給食

昨年6月議会の一般質問で中学校給食の必要性、また現場や保護者の声が反映されていないと意見を述べてきました。市民を交えての検討委員会で、手法について検討し、生徒・保護者・教職員に対してアンケートを実施しました。その結果、財政面等踏まえて、ボックスランチ方式に決定。さらに教育委員会で検討した結果、検討委員会同様に上記の方式による導入の方針が示されました。今後は26年度実施に向けて、事業者選定のための作業が進められます。

37ワクチン予防接種助成事業を開始しました。

◎子宮頸がんワクチン（対象者中学1年生から高校1年生相当年齢）

◎小児用肺炎球菌ワクチン、◎ヒブワクチン

詳しくは、子育て支援課までお問い合わせ下さい。

各ワクチンは、予防接種法に基づく定期予防接種ではなく、任意接種です。

東日本大震災被災地支援活動に参加 返子市の防災・災害対策の強化が急務！

4月10日に宮城県石巻市に被災地支援活動に参加して参りました。石巻市は県内でもっとも死者・行方不明者数が多い所です。専修大学キャンパス内にボランティアセンターがあり、社会福祉協議会が事務を行っていました。全国各地よりボランティア団体、個人が泊まり込みで被災者の要望に合わせた、様々な支援活動を行っていました。私は、津波で被害を受けた石巻駅周辺の商店街、個人宅の泥撤去及び家具等の持ち出し作業を行いました。周辺は、津波で水の高さが、約130cmまで上がり、一階部分は、ほぼ泥水が浸かり家財がほとんど使えなくなりました。被災者の方々とお話ししましたが、とても明るく元気で前向きでしたので、少し安心をしました。被災地の一日も早い復興を心から願っています。



返子市の地域安心安全情報共有システム
防災・防犯メール 携帯から登録下さい。
zushi_bousai@req.jpへ空メールを

今回の災害で、返子市においても、防災行政無線がよく聞こえないなど、課題点も多数あがっています。これから行政と課題点を抽出し、ハード面、ソフト面の双方から災害に強いまちづくりに向けて、取り組んで参ります。

編集後記

皆様のご支援をいただき、初当選してから早いもので一年が経ちました。一年生議員として、学ぶことも多くあり、まだまだ皆様の期待に応える活動には至っておりませんが、愛するこのまちのために、常に現場の声そして、市民皆様の声を市政へと反映できるように、一生懸命取り組んで参りますので、これからも宜しくお願い致します。

**皆様の声を聞かせて下さい。
市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。**

	御名前
	御住所
	連絡先

送り先FAX 046-871-3552 TEL 046-871-3526 e-mail : sagisaka@plum.ocn.ne.jp

発行責任者: 匂坂祐二(さぎさかゆうじ) ポスティング ボランティアを募集しています。御協力お願い致します。